

12月6日、宮之城文化センターで「じんけんフェスタ2006インさつま町」が開催されました。

会場では、町内の中学生4人による人権作文発表やMBCタレント二見いずずさんによる人権絵本の映像紙芝居、落語家の林家花丸さんによる落語と講演会などが行われ、会場に訪れた多くの方は、さまざまな視点から人権について考えました。

本町では、『さつま町人権尊重の町』を宣言しているほか、「人権条例」や「人権教育推進計画」を定めています。町民一人ひとりが人権について考え、心をひとつにして、基本的人権を尊重し、差別のない明るく住みよい地域社会を実現しましょう。



落語家
林家花丸さんによる講演

人権作文発表をする中学生



宮之城中学校 2年
大田 篤さん



鶴田中学校 3年
中島 春香さん



薩摩中学校 3年
岩下 聡さん



山崎中学校 3年
磯長 真女さん

読み終わったら故郷を離れている



生涯学習講座生による五ツ太鼓



白男川小学校児童による鷹踊り



白男川小学校児童による
白男川げんき太鼓

家族や知人に送りましょう



宮之城バンブーオーケストラ



宮之城ふくし園と若竹作業所工房「たけん子」による手すきのハガキや野菜などの販売



二見いずずさんによる人権絵本の映像紙芝居

すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である。
「世界人権宣言」より

